

航路標識

学年	男子	女子	合計
1年生	41	37	78
2年生	50	49	99
3年生	42	48	90
合計	133	134	267

春季大会続報

4月30日(日)大原中学校会場にバスケットボールの春季大会が開催されました。試合は3校のリーグ戦で実施されました。本校の生徒は、切れの良いカットイン、レイアップシュート等で大原中学校に勝利しましたが勝浦中学校戦は惜敗し準優勝でした。現在は、夏の総合大会に向け練習中です。ここ数年バスケットボールは、NBAの八村・渡邊選手の活躍や日本代表女子のオリンピック銀メダル獲得など注目されているスポーツです。練習のヒントは身近にあるかもしれません。今後の活躍に期待しています。また、悪天候にもかかわらず多くの皆様の応援ありがとうございました。



修学旅行に行ってきました

5月12・13・14日の日程で修学旅行に行ってきました。初日は、大阪のユニバーサルスタジオでの班別行動です。電車を4回乗り継ぎ心配な面もありましたが目的地に着くと、それぞれの計画で行動しました。ホテルのある京都に向けてのバス内は、多くの映画キャラクターに扮した生徒たちで賑わいました。

2日目は、タクシー班での京都散策です。各班テーマに沿ったコースで名所を巡りました。北野天満宮や金閣寺が多かったように感じました。また、嵐山散策という風流な班もありました。

最終日は清水寺を見学しました。あいにくの小雨模様でしたが、清水の舞台からの景色を眺め、音羽の滝の水を飲み参道で買い物を楽しみ帰路につきました。

現在は、報告書作りに精を出しているころだと思います。コロナ感染症の影響で、ほとんどの生徒が初めての修学旅行であったと思います。ご家庭でも写真や土産の品等で、家族団らんの時間に思い出していただくと幸いです。



「チャンスをつかめ」について考える

みなさん、「チャンスをつかめ」という言葉は、今までに一度や二度は、聞いたことがあると思います。また、保護者の方は、お子様に言ったことがあると思います。

また、人生におけるチャンスは、何回くらいあるのでしょうか。私は、多く見ても数回ではないかと思っています。時期も、まさしく思春期を迎える頃から数十年間の期間だと私は考えます。

そこで疑問なのですが、我が子のチャンスを保護者や教師、身内や周囲の人々等に本当にわかるのでしょうか。人生において限られたチャンスは、夜のネオンのようにキラキラ光っていたり、宣伝車のように、大音量で近づいてくることは、決してありません。また本人以外に、分かる人はいないと思います。

私は「チャンスはつかむもの」ではなく「チャンスは気づくもの」であると考えます。この言葉に出会ったのは、過去に読んだ本か、ぼんやり聞いていたラジオか、はっきりとは覚えていないのですがとてもいい言葉なので紹介させてもらいました。

しっかりと学び、興味をもって芸術やスポーツに取り組み、周囲の人々や環境から生き方を吸収し、自分の考えや行動に責任をもって取り組めた時に、人生に於いて限られた回数の「チャンスに気づく」ことができると思います。

大運動会開催

5月25日(木)絶好のコンディションのもと、運動会を開催しました。当日は、生徒への温かい声援ありがとうございました。生徒たちの力強さや熱意の伝わる有意義な時間であったと思います。4年ぶりの通常開催による運動会でしたが、学校では、感染症対策が始まる前の状態に単純に戻すのではなく、新しい岬中らしい運動会(行事)を今後も創造していく考えです。

*追伸 PTA 作業への御参加ありがとうございました。

